

# チーム えがお



《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』  
 ☆「かしく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子

発行者:校長 岡田 達也



～ えがお かがやき かんばる 学校 おうえんだん 「チーム北川」～

**みんなで使う場所をみんなできれいにするのは「当たり前」！**  
**「北川小学校A B C D」の原則 = 『凡事徹底』**

誰もが知っている、パナソニックの創業者である松下幸之助氏の有名な言葉の一つに『凡事徹底』があります。(ちなみに、小北中学校でも「凡事徹底」を大切にしています。)松下氏は、自らの経験から、「伸びる会社」の条件を次のように指摘しています。



一つ目は「いらっしゃいませ、おはようございますというさわやかなあいさつが返ってくる」、二つ目は「事務所や工場がきちんと整理整頓されている」、そして三つ目は「トイレの掃除がきちんとゆきとどいている」というものです。これらの条件は、自分の持ち物や自分たちが仕事をする場所をきちんと整理整頓し、美しく保つことができない者が、他の人の世話や人のためになる大きな仕事はできないという、松下氏の信念の表れでもあります。しかも、松下氏は、長年の経験から「簡単なことのできない者に難しいことはできない」ということを確信していました。その強い思いが、『凡事徹底』という言葉につながったのではないのでしょうか。「掃除」は、『凡事徹底』の中でも、「あいさつをする」や「約束を守る」とともに、とても大切なものです。

本校でも、こうしたことを大切に、「北川小学校 ABCD」の原則として定着を図っているところです。昨年度から各学級に「そうじのABCD」を掲示し、“そうじは す(すみずみまで)・き(きれいに)・だ(だまって)！”を合言葉に取り組んできました。以前の子どもたちの姿と比較すると確実に定着してきていますが、まだまだ上達するはずず。そうじは、気持ちよく過ごすため(快適)、元気に過ごすため(健康)に必要なこと。そして、学校教育から考えると、「協調性」(みんなで協力して)や「気づく力」(すみずみまできれいに)、「段取りする力」(効率的に)を養う場でもあります。

8日には、掃除時間から5校時終了までをかけて、1学期の掃除の集大成とも言える「大掃除」を行いました。ほとんどの子が、自ら考え、友達と協力して、すみずみまできれいにしようと、時間いっぱいがんばっていました。こうした子どもたちの姿に、1学期の成長を感じることができました。

ぜひ、ご家庭でもお子様と一緒に掃除をしてみたいはいかがでしょうか。

